月イチ読書会

「テロリズムに取り組む」

2024.5.22 第**2**部:**185**p~ SPEAK PEACE
IN A WORLD OF CONFLICT

WHAT YOU SAY NEXT
WILL CHANGE YOUR WORLD

目の前のつながりから、 共に未来をつくる コミュニケーション・NVC

マーシャル・B・ローゼンバーグ 著 Marshall B. Rosenberg

今井麻希子 鈴木重子 安納献 訳

対話への勇気がわいてくる。

「どちらが正しいか」の先へ一

世界各地の個人・組織・社会に広がる新しいアプローチ「NVC」 その実践のエッセンスを、豊富な事例とともに描き出す。 りあえな 越える

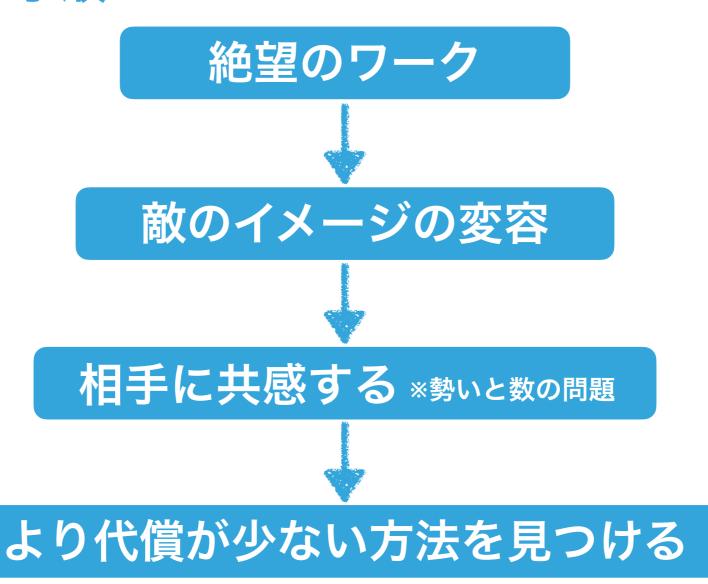
海士の風

"テロリスト"のイメージから脱却し 相手の人間としてのニーズに共感する



相手の行動によってどんなニーズが 満たされなかったを明らかにする

トレーニング手順



- 既存の構造を破壊するのではなく、内部にいる人々とつながる
- ▶ より効果が高く、代償の少ない形でニーズを満たせる方法を探す
- ▶ 他者を犠牲にして自分たちのニーズを満たすことはできない

テロリズムに取り組む

満たされないニーズに共感する

- ・互いを攻撃に駆り立てているものに目を向ける
- ・恐怖や満たされないニーズに共感する

感情やニーズに気づき、その点で繋がる

- ・人間の無知がこのような暴力を生み出していることに気づく
- ・攻撃に攻撃で応えようという意欲が失われる

共感的な繋がりと教育を人々に提供する

- ・暴力を乗り越えて協力関係を築く
- ・但し、この種のコミュニケーションは時間がかかりやすく困難が伴う

「間違った行い、正しい行いという思考を超えたところに 野原が広がっています。そこで会いましょう。」

月イチ読書会

「社会を変える平和のことば」

2024.6.26 第3部:1**91**p~ SPEAK PEACE
IN A WORLD OF CONFLICT

WHAT YOU SAY NEXT
WILL CHANGE YOUR WORLD

目の前のつながりから、 共に未来をつくる コミュニケーション・NVC

マーシャル・B・ローゼンバーグ 著 Marshall B. Rosenberg

今井麻希子 鈴木重子 安納献 訳

対話への勇気がわいてくる。

「どちらが正しいか」の先へ一

世界各地の個人・組織・社会に広がる新しいアプローチ「NVC」 その実践のエッセンスを、豊富な事例とともに描き出す。 りあえな 越える

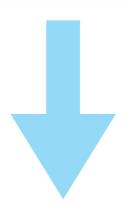
海士の風

「変化に取り組むチーム」に起こりやすいこと

メンバー同士の対立 非生産的なミーティング 「考え」を話す

正しい

誤り



自分が何を求めているのか? リクエストを明確にする 「目的」を持って話す

リクエスト

NVCのプロセス

心を開いて、正直に表現する

(感情とニーズを打ち明け、リクエスト伝える)

=50%

メッセージに応える。相手と共感的な繋がりをつくる=50%

市民グループと役所の対話

【市民グループ】

役所という構造に所属している相手を人間として見れない

【役人】

人間の言葉ではなく、構造の言葉(お役所言葉)で話す

- ▶ 構造の内部にいる人を「敵」とみなさない繋がりをつくる
 - ●構造の中にいる人々のニーズを聴き取ろうとする
 - ❷相手と自分の双方のニーズが満たされるように辛抱強く対話する

市民グループと役所の対話

